



巻頭特集 地域で子どもを見守り育てる

子育て中のパパ&ママ必見! 西区の子育て情報

庄内川が流れ、都心に近いながらものびのびとした環境の西区は、若い世代の家族が住まい、子どもの人口が多いエリア。子育て中のパパ&ママをサポートしたい、と様々な取り組みがさかんに行われています。「子育てのしたくなる街」を目指す西区の子育て支援機関・団体を取材しました。

取材協力:西区民生子ども課・名古屋西保健所・子育て応援団体moms.



西区子育て支援会議主催 安心して遊べる場所を提供 「もこもこ」

区役所山田支所 枇杷島スポーツセンター、児童館の3会場が開かれている「もこもこ」。区内の保育園を中心に年に一度開かれていた子育て広場をさらに充実させようと、平成17年にスタートしました。主催である西区子育て支援会議には、区役所、社会福祉協議会、保健所、保育園のほか図書館やNPO法人、スポーツセンターなどが参加しています。

「開始から6年が経過。ママたちにも認知され多くの人が参加してくれています」と話すのは、民生子ども課の鈴木明世さん。あかつき保育園園長の山中健司さん、山田支所会場には、毎回80~100組の親子が参加。子育てに関する悩みの相談をし合うママや友だちづくりをする子どもたちで賑わいをみせています。

「ママの孤立を予防したい。困ったときに顔見知り相談できることはママたちにとって大きな安心になるんです」と山中さん。年に一度実施する利用者へのアンケートでは、月に一度以上利用すると答えた人が90%を上回りました。発達に合ったおもちゃや手づくりおもちゃなどを置いたり、

子ども向けの歌のコンサートを実施したりとイベントも様々。山田支所では保護者を対象にAED(自動体外式除細動器)や CPR(心肺蘇生法)の講座を行っています。枇杷島スポーツセンターではママを対象にボールエクササイズやストレッチ体操を、また児童館会場ではわらべ歌あそびや人形劇、エプロンシアターなどの催しがあるなど、3会場それぞれに特色があります。会場を回って多くの子育て家族と触れ合ってみてはいかがでしょう。



民生子ども課の鈴木明世さん(右)と子ども家庭相談員の小笠原瑞枝さん(左)。子育て中に悩むる各層階が協力し合い、より良い子育て環境の整備に努めています。まずは一度、もこもこに足を運んでください。

支所もこもこ
会場:山田支所講堂(西区八筋町358-2)
日時:毎週月曜 第5週・祝日等除く 10:00~11:30

枇杷島もこもこ
会場:枇杷島スポーツセンター第2競技場(西区枇杷島1-1-2)
日時:毎週水曜 祝日等による変更あり 10:00~11:30

児童館もこもこ
会場:西児童館体育室・遊戯室(西区花の木2-10-7)
日時:毎週金曜 第5週・祝日・市内中小学校の長期休暇期間等除く 10:00~11:30



育児相談やセミナーが充実、 家族の心身をサポート 名古屋西保健所

区民の健康をサポートする保健所。母子の健康状態を記録する「母子健康手帳」を発行することから、子育て支援は始まりです。

「ママが母子手帳を取りにみえるときは、妊娠6~7週目頃、中にはつわりのひどい方もいらつしゃいます。アンケートを記入してもらい、健康状態を把握。妊娠や出産に不安はないか、育児協力者はいるかなどをヒアリングし、相談に応じています」と話すのは、名古屋西保健所保健予防課保健師の草田怜美さん。

保健所では、妊婦とそのパートナーを対象に「ニューファミリーセミナー」を開催。助産師・保健師による指導や食生活エッセク、育児・妊婦体験など



講師の明るい歌声に合わせて、元気に体を動かす子どもたち

を行っています。「妊婦体験では、パートナーが約7キロのおもり入りの妊婦体験ジャケットを着用。身動きの取りにくい状態で高いところの物を取ったり、靴下を履き替えたりして、妊婦さんの日常生活を体験します。」参加者からは、「妊娠中の身体が大変。これからはもっと協力的にサポートしたい」、「妊婦体験をすることで、父親になることへの実感が沸いた」との声が集まったそうです。



名古屋西保健所保健予防課保健師の草田怜美さん(右)と子育て相談員の今村照子さん(左)

出産後のサポートも充実しており、出生後、なるべく早い時期に助産師または保健師が各家



母子健康手帳発行時に配られるガイドブック

ニューファミリーセミナー 要予約
会場:西保健所(西区花の木2-18-1) 山田分室(西区八筋町161-1)
日時:【西保健所】5月7日(月)17日(木)/6月14日(木)21日(木)
【山田分室】6月18日(月)28日(木) 2日間で1コース
13:20~15:30(受付開始13:10~)
対象:5~8ヶ月までの妊婦とそのパートナー
持ち物:母子健康手帳、「出産を待つあなたへ」筆記用具
定員:【西保健所】40人、【山田分室】30人(いずれも先着順)

予約・問合せは
名古屋西保健所保健予防課 TEL:052-523-4616
西区子育てサロン「わくわく広場」 要予約
対象:区内在住で、第一子の赤ちゃんとその親 各会場とも定員25組。定員になり次第締切 満1歳で卒業会場・日時:
幅下コミュニティセンター(西区幅下1-9-30) 週1回程度(木曜)
稲生コミュニティセンター(西区又穂町5-4-0) 週1回程度(金曜)
山田地区会館(西区八筋町78) 週1回程度(火曜)
山田コミュニティセンター(西区上小田井2-78) 週1回程度(水曜)
10:00~12:00(山田コミュニティセンターのみ、13:30~15:30) 申込は1人1会場に限る

予約・問合せは
名古屋西保健所子育て総合相談窓口 TEL:052-529-7105 / FAX:052-531-2000

名古屋西保健所子育て総合相談窓口

名古屋西保健所子育て総合相談窓口では、子育てにおける相談を受け付けています。

TEL:052-529-7105

電話相談:8:45~17:15 面接相談:9:00~16:30
月・金曜 祝日・年末年始除く



母子健康手帳発行時に配られるガイドブック

「子育ては、子どもとその親が主役。その毎日を地域全体でサポートしなければいけません」と草田さんは笑顔で話します。

子育て応援団体 moms.

地域の子育てカレッジを担って

子育て中のママたちによって、平成21年に結成された子育て応援団体moms.ママズには、リトミックや託児付ヨガなどの講座を開催する他、勉強会などを実施しています。子育ての経験を生かし、現役ママのニーズに心えるイベントを企画。昨年12月には、「幼稚園のこと先輩ママに聞いてみよう」を開催し、入園を控える子どもを持つママを対象に情報交換の場を提供しました。

「交流の場を創出するだけでなく、学んだり楽しんだり、目的をもって参加できるイベントを展開しています」と話すのは、ママズ代表の久保下雅代さん。子どもの集中力や創造力、想像力を育て、「親子リトミック・リズムで遊ぶ」は、ママズ主催の人気講座。会場となっている山田西ブル2階の和室からは、軽快な音楽や笑い声が聞こえてきます。ボールやスカパーを使ったからだ遊びでは、目を輝かせる夢になる子どもたちの姿が印象的でした。

「この辺りは、引越して来た方など地域に馴染みの薄いママも多い地域。ママ友ができた。楽しい時間を過ごせてリフレッシュできた」と好評の声をいただいています」とママズスタッフの山口真理さんは笑顔を見せます。

ママズでは、「西区子育てカレッジ」を毎月発行。地域のイベントや保育園開放等のお出かけスポット、オススメ絵本などの子育て情報を提供しています。



子育て応援団体moms.スタッフの山口真理さん

親子リトミック ~リズムで遊ぼう~

山田西ブル2階で開催されている人気講座の「親子リトミック・リズムで遊ぼう」が5月から新会場でスタートします。
【キッズ2・3歳クラス】9:55~10:40
【ベビー(1歳クラス)】10:55~11:40(残席わずか)
会場:山田コミュニティセンター2階(西区上小田井2-78)
日程:5月17・24・31日、6月7・21・28日、7月5・19・26日
月会費:3,000円
年会費:1,000円(スポーツ保険代・その他雑費)
定員:各20組
申込は、HP(<http://moms.ciao.jp/kouza.html>)の申込フォームから